



令和5年度 農業現場における 外国人材活用セミナー 1月31日(水)開催

参加無料 オンライン

群馬県内の農林業分野における外国人労働者数をみると、平成24年に549人であったものが、10年後の令和4年10月の実績では、1,987人と約4倍近くにまで増加しております。いまや、外国人材は、群馬県内の農業生産にとって、無くてはならない頼もしい存在となっております。

一方、外国人技能実習生などの制度は、現在、見直しの検討が進められており、現在、外国人材を活用されている農業経営体や、これから活用を考えている方々などは、どのように対応したら良いか、検討中の方も多いのではないのでしょうか。

そこで、群馬県並びに群馬県農業経営・就農支援センターでは、今後の労働力を農林水産省や民間企業において、外国人材に関する業務や事業に携わる方を講師としてお招きし、農業分野における外国人材の活用を巡る制度、新たな派遣サービスの動きなどについて、お話をいただく機会を設けました。

今回のセミナーは、WEBセミナー形式で行います。また、参加費用は無料です。外国人材の活用に関して情報収集したい農業経営体や農業関係者の皆様にご視聴いただき、経営や業務の参考にしていただければ幸いです。

たくさんの方からの申し込みを、お待ちしております。

演 題

「農業分野における外国人材の受入制度と外国人材の新たな活用事例について」

①農業分野における外国人材の受入制度について（30分）

関東農政局 経営・事業支援部経営支援課 人材確保支援企画官 宮下 玲子

②群馬県農業における外国人材の活用状況について（10分）

群馬県農政部農業構造政策課経営体支援係長 唐澤 道央

③特定技能外国人の季節派遣事例について（60分）

YUIME株式会社 取締役 江城 嘉一

③講師



江城 嘉一（えしろ よしかず）

2012年に前身の株式会社エイブリッジで農業分野における日本人の人材派遣事業を発足、現在は外国籍人材の特定技能での「派遣」、また、「登録支援機関」の許可を受け、農業に特化した人材支援事業の統括を行う。日本全国の農家、事業者と共に未来を見据えた「今」の課題解決に取り組んでいる。

日 時

令和6年1月31日(水) 13:30~15:30

開催方法

TeamsによるWEBセミナー形式

対 象

県内農業経営体、市町村、農業団体、県（県庁、農業事務所）関係者

主催：群馬県 群馬県農業経営・就農支援センター

このような方にオススメ

- ☑ 労働力不足が深刻になってきた
- ☑ 外国人材の活用に関する制度の全体像を把握したい
- ☑ 外国人材の活用に関する注意点が知りたい
- ☑ 将来の労働力不足に備えて準備しておきたい
- ☑ 労働力確保のためのサービスや企業との接点がない
- ☑ 外国人材の制度見直しが気になる
- ☑ 外国人材の活用に関する新しい情報を知りたい



お申し込み方法について

- 下記**予約ページ**よりお申込みください。
- 同じ組織から複数のMicrosoft Teamsアカウントでご視聴される場合は、アカウントごとにお申し込み手続きをしてください。
※一つのアカウントで複数の方がご視聴される場合は、代表の方のみのお申込みで構いません。

お申し込み締め切り ▶ 令和6年1月26日（金）

お申し込み・お問い合わせ

群馬県 農政部 農業構造政策課 経営体支援係（唐澤）

TEL 027-226-3024（直通）

MAIL noukouka@pref.gunma.lg.jp

予約ページ <https://forms.office.com/r/sv7xnrnE4d?origin=lprLink>

※ご使用サーバーのセキュリティの影響等で、【予約ページ】へアクセスできない場合は、大変お手数ですが、上記メールアドレスあてに、「お名前」「ご所属」「お電話番号」を記載の上、ご連絡ください。

【個人情報の使用目的について】

本セミナーの申込み等のご記入いただいた個人情報等は、本セミナーの案内及びセミナー開催に関わる連絡目的にのみ使用し、お客様の同意なくしては第三者に提供いたしません。

予約ページへは、こちらのQRコードからもアクセスいただけます

